

新潟県胎内市における第2期基本計画の概要

計画のポイント

本市は、日本で初めて微細米粉の製造・普及に取り組んだ「微細米粉発祥の地」である。特産物である米粉を活用した食料品関連分野、航空機産業の集積を活用した成長ものづくり分野、メガソーラー発電や風力発電を中心としたエネルギー関連産業の集積を活用した環境・エネルギー分野において、地域経済牽引事業の促進を図り、地域経済が好循環する状況を目指す。

促進区域

新潟県胎内市

経済的効果の目標

促進区域で699百万円の全産業付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～③のいずれか）】

- ①胎内市の特産物である米粉を活用した食品関連分野
- ②胎内市の航空機産業の集積を活用した成長ものづくり分野
- ③胎内市のメガソーラー発電や風力発電を中心としたエネルギー関連産業の集積を活用した環境・エネルギー分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：4,243万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 取引額：5%増加
- 雇用者数：1%増加
- 売上げ：5%増加
- 雇用者給与等支給額：2%増加

制度・事業環境の整備

- ・固定資産税の課税免除
- ・不動産取得税、県固定資産税、法人県民税、事業税の軽減措置
- ・企業立地に関する各種優遇措置制度の整備
- ・地方創生関係施策の検討

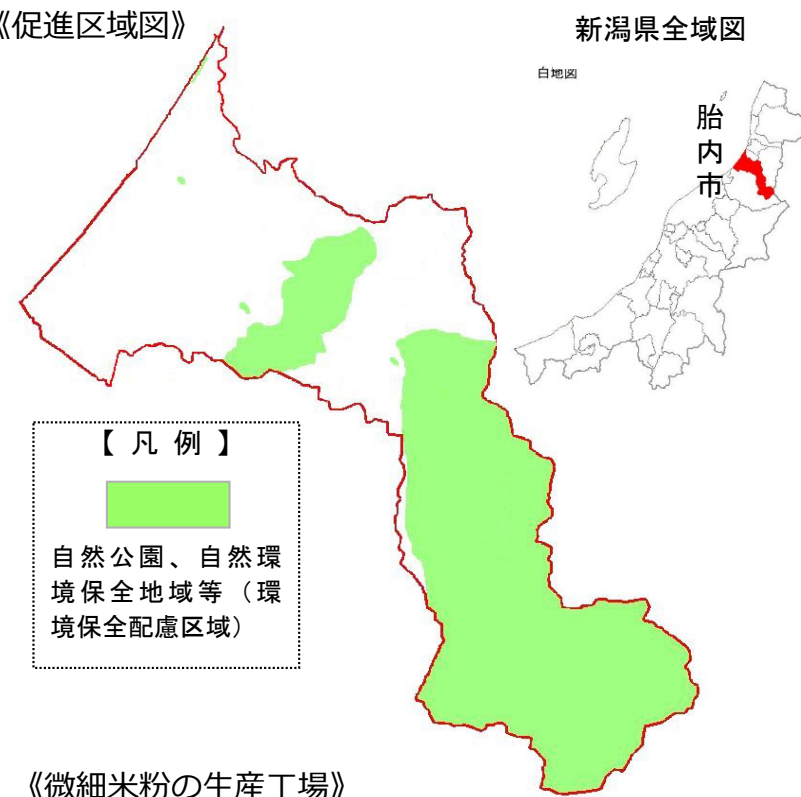
地域経済牽引支援機関

新潟県工業技術総合研究所、新潟県農業総合研究所、新潟県立テクノスクール、公益財団法人にいがた産業創造機構

計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで

《促進区域図》



《微細米粉の生産工場》



より安全・安心な
製品をめざして

粒の細かい米粉

